

Dell P2016 モニター ユーザーガイド

モデル番号: P2016
規制モデル: P2016t/P2016b





注意: 注意は、コンピューターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。



警告: 警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が
起こりうることを示します。



危険: 危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

Copyright © 2015 Dell Inc. All rights reserved. 本製品は米国および国際的な著作権法および知的財産法で保護されています。

Dell™およびDellのロゴは、米国および/またはその他の地域におけるDell Inc.の商標です。ここに記載されているその他のマークおよび名称は、各社の商標である場合があります。

内容


お使いのモニターについて	5
パッケージの内容	5
機能.....	6
部品とコントロール.....	7
仕様.....	10
プラグアンドプレイ.....	18
LCDモニター品質とピクセルポリシー	18
モニターの設定	19
スタンドの取り付け.....	19
モニターの接続.....	21
まとめケーブル.....	22
ケーブルカバーを取り付ける	22
モニタースタンドの取り外し.....	23
壁取り付け(オプション).....	24
モニターの操作	25
モニターの電源を入れる	25
フロントパネルコントロールの使用.....	25
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用	27
傾け、回転させ、垂直に伸ばす.....	41


トラブルシューティング	43
セルフテスト	43
ビルトイン診断.....	44
共通の問題.....	45
製品固有の問題	47
ユニバーサルシリアルバス(USB)固有の問題	48
付録	49
安全上の注意.....	49
FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報.....	49
Dellに連絡.....	49
モニタのセットアップ.....	50
お手入れのガイドライン.....	51

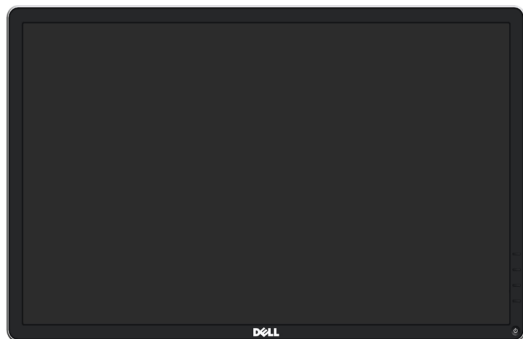
お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターは下記で示されるコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には[Dellにご連絡](#)ください。

 **注意:** 一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

 **注意:** 他のスタンドでセットアップするには、それぞれのスタンドセットアップガイドのセットアップ指示を参照してください。



モニター



スタンド



ケーブルカバー

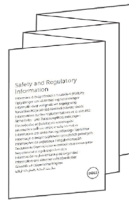
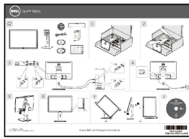


電源ケーブル(国によって異なります)

DisplayPortケーブル



USBアップストリームケーブル (モニター のUSBポートを有効にします)



- ドライバーと説明書メディア
- 簡単セットアップガイド
- 安全規制情報

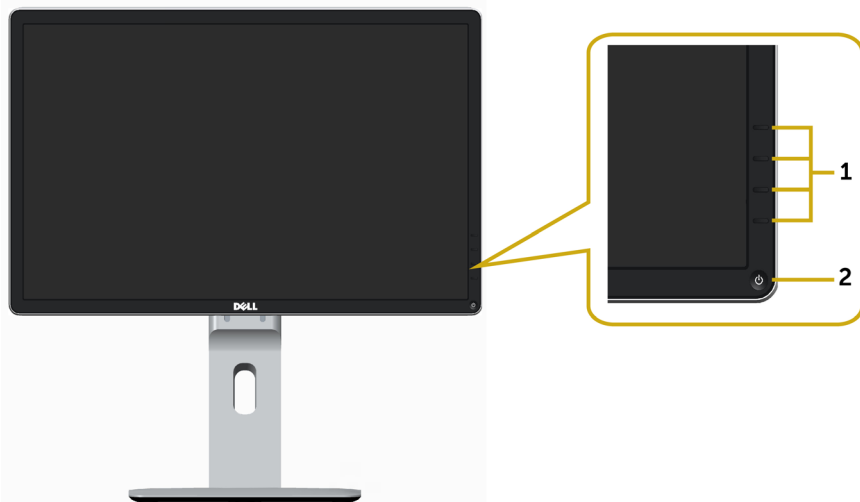
機能

Dell P2016フラットパネルディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ(TFT)、液晶ディスプレイ(LCD)、LEDバックライトが装備されています。モニターの特徴は次のとおりです。

- 49.40 cm (19.45-inch)アクティブ領域ディスプレイ(対角で測定) 1440 x 900解像度、さらに低解像度の全画面サポート。
- チルト、スイベル、垂直引き伸ばし、回転調整機能。
- 取り外し可能な台座と柔軟な取り付けを可能にするVESATM (ビデオエレクトロニクススタンダーズアソシエーション) 100mm取り付け穴。
- プラグアンドプレイ機能 (システムでサポートされている場合) 簡単なセットアップと画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- ソフトウェアおよび説明書メディアには情報ファイル (INF)、画像カラーマッチングファイル (ICM)、Dell Display Managerソフトウェアアプリケーション、製品説明書が含まれます。Dellディスプレイマネージャーが含まれます (モニターに付属のCDに含まれます)。
- セキュリティロックスロット。
- アセットマネジメント機能。
- スタンドロック。
- Energy Star準拠。
- EPEAT Gold準拠。
- RoHS準拠。
- BFR/PVC-free (外部ケーブルを除外する)。
- ヒ素を含まないガラスおよび水銀を含まないパネル。
- エネルギーゲージは、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示します。
- TCO認定ディスプレイ。
- ちらつきのないディスプレイのためのアナログバックライト調光制御。

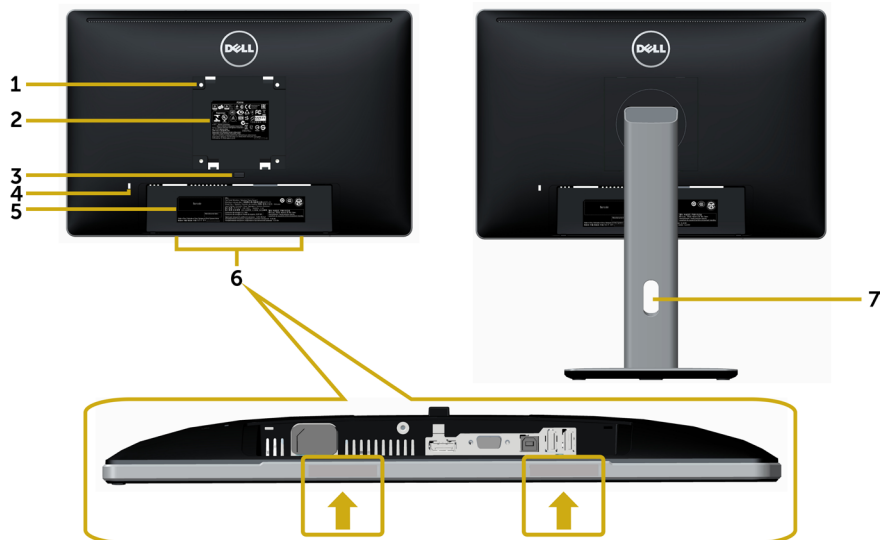
部品とコントロール

前面ビュー



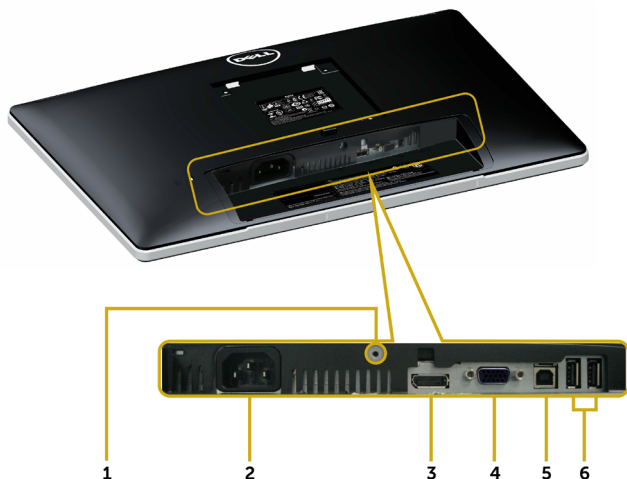
ラベル	説明
1	ファンクションボタン (詳細は モニターの操作 を参照ください)
2	電源オン/オフボタン (LEDランプあり)

背面ビュー



ラベル	説明	目的
1	100mmx100mmのVESA取り付け穴 (VESAカバーの下)	VESA互換壁取り付けキット(100 mm x 100 mm)を使用する壁取り付けモニター。
2	規制ラベル	規制承認をリストします。
3	スタンドリリースボタン	スタンドをモニターから外します
4	セキュリティロックスロット	モニターを固定するために、セキュリティロックを使用します (別売)。
5	バーコードシリアル番号ラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。 注意: サービスタグ印刷 (ヨーロッパ、中東、アフリカ地域のみ)
6	Dellサウンドバー取り付けスロット	オプションのDellサウンドバーを取り付けます。 注意: デルサウンドバーを取り付ける前に取付スロットを覆っているプラスチックのカバーを取り除いて下さい。
7	ケーブル管理スロット	スロットを通して配置することで、ケーブルをまとめるために使用します。

底面ビュー



ラベル	説明	目的
1	スタンドロック	M3 x 6 mm ネジを使ってスタンドをモニタにロックする (ネジは含まれていません)
2	AC電源コネクタ	モニターの電源ケーブルを接続します。
3	DPコネクタ	コンピューターとモニターをDPケーブルを使用して接続します。
4	VGAポート	VGAケーブル (オプション) を使用してコンピューターに接続します。
5	USBアップストリームポート	モニターのUSBポートを有効にするには、コンピューターとモニターをUSBケーブルで接続します。
6	USBダウンストリームポート(2)	USBデバイスを接続します。 注意: これらのポートを使用するには、モニターとコンピューターをUSBアップストリームケーブルで接続する必要があります。

仕様

パネル

スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	IPS方式
表示可能画像:	
対角	49.40cm (19.45インチ)
アクティブ領域:	
水平	418.61mm (16.48インチ)
垂直	262.35mm (10.33インチ)
領域	109,821.81mm ² (170.22インチ ²)
ピクセルピッチ	0.2915 mm x 0.2915 mm
視野角:	
水平	178°標準値
垂直	178°標準値
輝度出力	250cd/m ² (標準値)
コントラスト比	1000:1 (標準値)
ダイナミックコントラスト比	2000000:1
表面コート	AGタイプ、ハードコーティング3H
バックライト	LED
応答時間	6 ms(Typ.) GtoG OD機能 On 時 (高速モード)
色深度	1670万色
色域*	72% (CIE1931)

*注意: 色域 (標準値) はCIE1976 (85%) とCIE19z31 (72%) テスト標準に基づく。

解像度の仕様

水平スキャン範囲	30 kHzから83 kHz (自動)
垂直スキャン範囲	56 Hzから76 Hz (自動)
事前設定の最高解像度	1440×900、60Hz
ビデオ表示機能 (DP再生)	480i、576i、480p、576p、720p

プリセットディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
720 x 400	31.47	70	28.32	-/+
640 x 480	31.47	60	25.18	-/-
640 x 480	37.50	75	31.50	-/-
800 x 600	37.88	60	40	+/+
800 x 600	46.88	75	49.50	+/+
1024 x 768	48.36	60	65	-/-
1024 x 768	60.02	75	78.75	+/+
1152 x 864	67.50	75	108	+/+
1280 x 1024	64	60	108	+/+
1280 x 1024	80	75	135	+/+
1280 x 800	49.70	60	83.50	-/+
1440 x 900	55.94	60	106.50	-/+
1440 x 900	70.60	75	136.75	-/+

電氣的仕様

ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none">アナログRGB、0.7 V +/-5%、正極性、75オーム入力インピーダンスDP(ディスプレイポート) 1.2a 信号入力対応
同期入力信号	水平/垂直分離同期、極性自由TTLレベル、SOG (緑信号に複合同期信号)
AC入力電圧/周波数/電流	100から240 VAC/50または60 Hz + 3 Hz/1.5 A (最大)
突入電流	120 V:30 A (最大) 240 V:60 A (最大)

物理特性

コネクタータイプ	<ul style="list-style-type: none">• 15ピンD-subミニ、黒コネクター• DP(ディスプレイポート)、黒コネクタ
シグナルケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none">• デジタル: DisplayPort、20ピン• アナログ: 取りはずし可能、D-Sub、15ピン(含まれない)
寸法(スタンドあり):	
高さ(拡張)	481mm (18.94インチ)
高さ(圧縮)	351mm (13.82インチ)
幅	455.20mm (17.92インチ)
奥行き	180 mm (7.09インチ)
寸法(スタンドなし):	
高さ	299mm (11.77インチ)
幅	455.20mm (17.92インチ)
奥行き	46.50mm (1.83インチ)
スタンド寸法:	
高さ(拡張)	399.80mm (15.74インチ)
高さ(圧縮)	354.20mm (13.94インチ)
幅	225mm (8.86インチ)
奥行き	180mm (7.09インチ)
重量:	
パッケージ含む	6.08kg (13.38ポンド)
組み立てスタンドとケーブル含む	4.42kg (9.72ポンド)
スタンド、ケーブルなし (壁取り付けまたはVESAマウント用)	2.34kg (5.15ポンド)
組み立てスタンドの	1.78kg (3.92ポンド)

環境特性

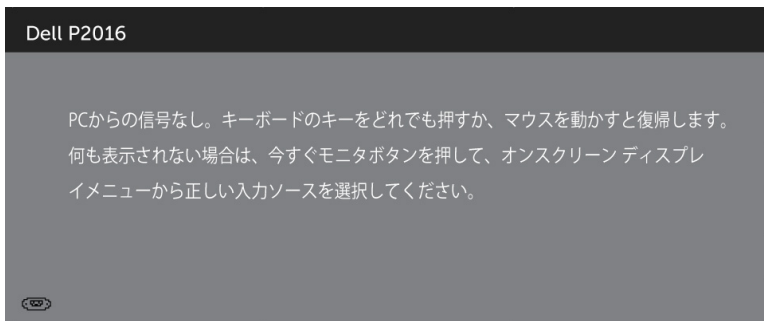
温度:	
動作	0°C to 40°C (32°F to 104°F)
非動作	-20°C to 60°C (-4°F to 140°F)
湿度:	
動作	10%から80% (結露なし)
非動作	5%から90% (結露なし)
高度:	
動作	最高5,000m (16,404フィート)
非動作	最高12,192m (4万フィート)
熱出力	<ul style="list-style-type: none">102.36BTU/時(最大)54.59BTU/時(標準値)

電源管理モード

お使いのコンピューターにVESAのDPM準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターが使用中でないときには、自動的に消費電力を低減します。これは電源セーブモードです*。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力と省電力モードの信号を示しています。

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	30W (最大)** 16W (通常)
アクティブオフモード	無効	無効	オフ	ブリージング ホワイト (ゆっくりと 点滅)	0.3W未満
スイッチオフ	-	-	-	オフ	0.3W未満


OSDは通常動作モードでのみ機能します。アクティブ-オフモードのときに任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



*OFFモードのゼロ消費電力は、モニターから電源ケーブルを抜いた場合のみ達成できます。

**最大消費電力は最大輝度な測定され。

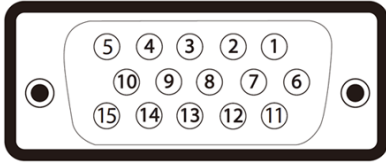
OSDにアクセスするためにコンピューターとモニターをアクティブにします。

 **注意:**本モニターはエネルギースターに準拠しています。



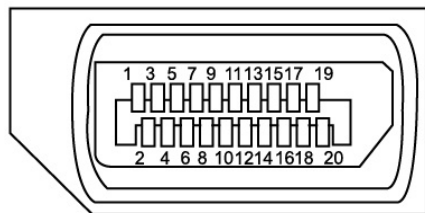
ピン割当

VGAポート



ピン番号	接続された信号ケーブルの15ピン側
1	ビデオ赤
2	ビデオ緑
3	ビデオ青
4	GND
5	セルフテスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	コンピューター5V/3.3V
10	GND-sync
11	GND
12	DDCデータ
13	H-sync
14	V-sync
15	DDCクロック

DPポート




ピン番号	接続された信号ケーブルの20ピン側
1	ML_Lane 3 (n)
2	GND
3	ML_Lane 3 (p)
4	ML_Lane 2 (n)
5	GND
6	ML_Lane 2 (p)
7	ML_Lane 1 (n)
8	GND
9	ML_Lane 1 (p)
10	ML_Lane 0 (n)
11	GND
12	ML_Lane 0 (p)
13	CONFIG1
14	CONFIG2
15	AUX CH (p)
16	GND
17	AUX CH (n)
18	ホットプラグ検出
19	復帰
20	DP PWR

ユニバーサル・シリアルバス (USB) インターフェース

このセクションでは、モニターで利用できるUSBポートについての情報を提供します。お使いのコンピューターには次のUSBポートがあります。

- 1アップストリームポート
- 2ダウンストリームポート

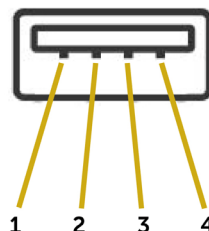
 **注意:** このモニターは、高速認定USB2.0インターフェースをサポートしています。

転送速度	データレート	消費電力
ハイスピード	480Mbps	2.5W (最大、各ポート)
フルスピード	12Mbps	2.5W (最大、各ポート)
スーパースピード	1.5Mbps	2.5W (最大、各ポート)


USBアップリストリームポート




USB2.0ダウンストリームポート



ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	DMU	1	VCC
2	VCC	2	DMD
3	DPU	3	DPD
4	GND	4	GND

 **注意:** USB 2.0機能にはUSB 2.0対応のコンピューターが必要です。

 **注意:** モニターのUSBインターフェイスは、モニターがオンのとき、または省電力モードに入っているときにのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒後に通常の機能を回復します。

プラグアンドプレイ



任意のプラグアンドプレイ互換コンピューターにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用したコンピューターに、拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、コンピューターは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動です。希望があれば、別の設定を選択できます。モニターの設定で、モニター設定変更についての詳細情報が必要な場合には、[モニターの操作](#)を参照ください。


LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。これらは確認することは難しく、ディスプレイの品質や使いやすさには影響しません。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、www.dell.com/support/monitorsを参照ください。

モニターの設定

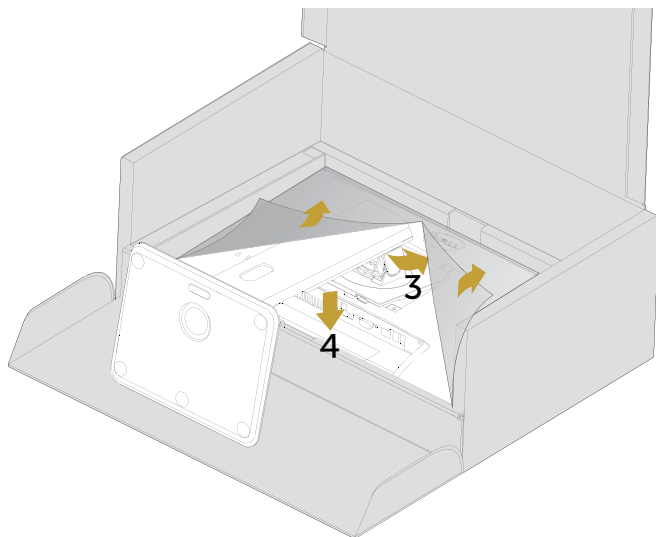
スタンドの取り付け

-  **注意:** 工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。
-  **注意:** 付属スタンドを取り付けるには、以下の手順を実行します。他のスタンドを購入された場合は、スタンドに付属された説明書を参照してください。

 **警告:** スタンドに取り付けるまでは、パッケージからモニターを取り外さないでください。

モニタースタンドを取り付けるには:

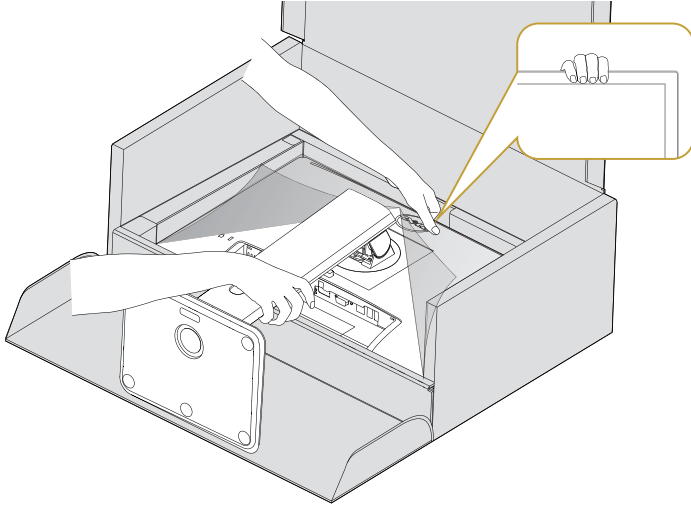
- 1 スタンドを固定している上部クッションから取り外すときは箱のふたに記載の指示に従ってください。
- 2 図に示すとおり、カバーを開けるとスタンドアセンブリのVESA部分を現れます。
- 3 スタンド上部の2つのタブをモニター背面の溝に合わせます。
- 4 スタンドが所定の位置にはめ込まれるまで押します。



モニターをまっすぐに設置します。

- 1 下側のクッションの切り込み口に片手を差し込み、もう片方の手でスタンドをつかみます。
- 2 モニターが滑ったり、落ちたりしないように、そっと持ち上げてください。
- 3 モニターからカバーを取り外します。

△ 警告：モニターを持ち上げるときには、パネルスクリーンを強く押さないようにしてください。



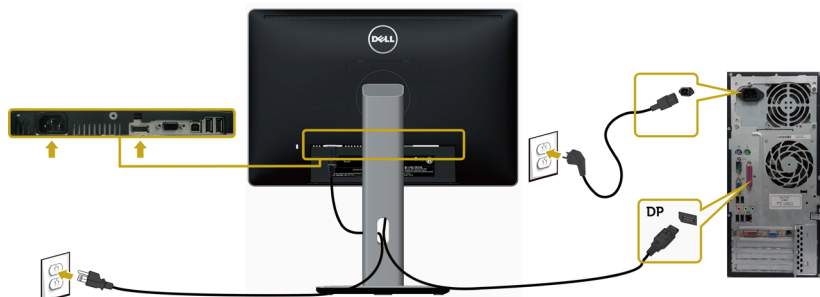
モニターの接続

⚠ 危険:このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従ってください。

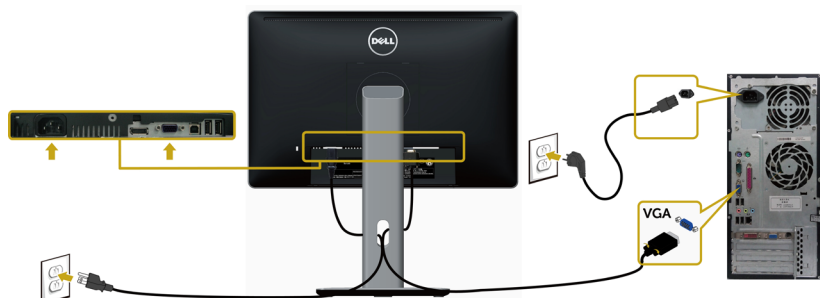
モニターをコンピューターに接続するには:

- 1 コンピュータの電源を切ってください。
- 2 モニターとコンピューターをDisplayPort/VGA/USBケーブルで接続します。
- 3 コンピュータの電源を入れてください。

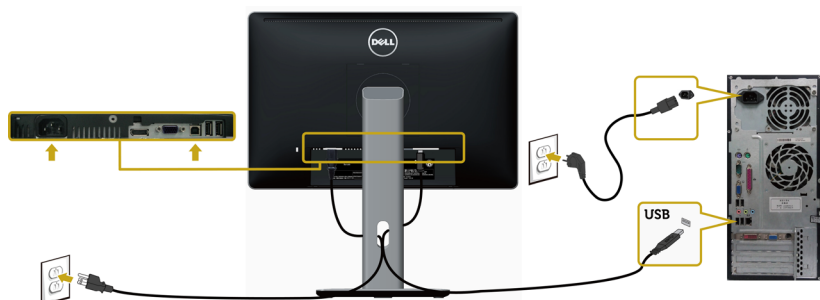
DisplayPortケーブルの接続



VGAケーブルの接続(オプション)



USBケーブルの接続



まとめケーブル



すべての必要なケーブルをモニターとコンピューターに接続後、(ケーブルの接続については、[モニターの接続](#)を参照)すべてのケーブルを上図のように整理します。

ケーブルカバーを取り付ける

注意: 工場からモニターが出荷される際には、ケーブルカバーは取り外されています。

- 1 モニター背面にあるスロットに、ケーブルカバー下部にある2つのタブを差し込みます。
- 2 カチッと音がするまで、ケーブルカバーを押し込みます。



モニタースタンドの取り外し

△ 警告: 台を取り外している間にLCD画面に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

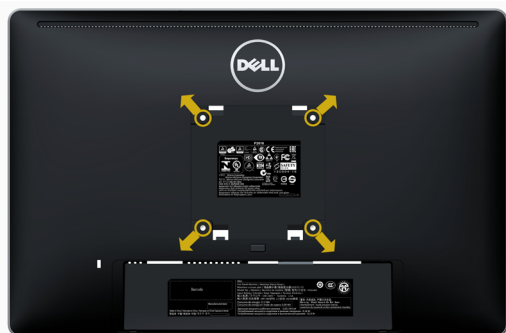
■ 注意: 付属スタンドを取り付けるには、以下の手順を実行します。他のスタンドを購入された場合は、スタンドに付属された説明書を参照してください。

スタンドを取り外す:

- 1 柔らかい布やクッションの上にモニターを置きます。
- 2 スタンドリリースボタンを押し下げます。
- 3 スタンドを持ち上げ、モニターから離します。



壁取り付け(オプション)



注意: 壁取り付けキットにモニターを接続するには、M4 x 10 mmネジを使用します。


VESA互換の壁取り付けキットに付属された説明書を参照してください。

- 1 モニターを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
- 2 台を取り外します。
- 3 フィリップス製プラス(+)スクレュードライバーを使用して、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
- 4 壁取り付けキットからモニターに取り付けブラケットを取り付けます。
- 5 壁取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。

注意: UL、CSA、GSリストの壁掛けブラケット使用のみ、最小負荷重量2.34kg (5.15ポンド)。

モニターの操作

モニターの電源を入れる

 ボタンを押してモニターをオンにする。



フロントパネルコントロールの使用

表示されている画像の特性を調整するには、モニターの前面にあるコントロールボタンを使用します。これらのボタンを使用してコントロールを調整するとき、OSDには変更される特性の数値が表示されます。







次の表は、前面パネルのボタンを説明しています。

フロント-パネルボタン	説明
1  ショートカットキー： プリセットモード	このボタンを使用して、プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。
2  ショートカットキー： 入力ソース	「入力ソース」メニューに直接アクセスするには、このボタンを使用します。
3  メニュー	このボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSDでオプションを選択します。 メニューシステムにアクセス を参照ください。
4  終了	このボタンを使用して、メインメニューに戻ったり、OSDメインメニューを終了します。
5  電源 (電源ライトランプ付き)	モニターのオン/オフを切り替えるには、電源ボタンを使用します。 白のLEDはモニタが作動中で、正常に機能していることを表します。 白のブリージングLEDは、DPMS節電モードを表します。

フロント-パネルボタン


画像の設定を調整するには、モニターの前面にあるボタンを使用します。

フロント-パネルボタン	説明
1  上  下	上 (増加) と下 (減少) キーを使用して、OSDメニューの項目を調整します。
2  OK	選択を確定するにはOKキーを使用します。
3  戻る	前のメニューに戻るには、戻るキーを使用します。












オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

メニューシステムにアクセス

注意: 別のOSDメニューに移動、OSDメニューを終了、またはOSDメニューが消えるのを待つと、OSDメニューを使用して行った任意の変更は、自動的に保存されます。

- 1 OSDメニューを起動し、メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。



- 2  と  ボタンを押して、オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
- 3  または  ボタンを1回押して、ハイライトしたオプションをアクティブにします。
- 4 希望のパラメーターを選択するには  と  ボタンを押します。
- 5  ボタンを押してサイドバーに入り、メニューの表示ランプに応じて、 または  ボタンを使用して変更します。
- 6 メインメニューに戻り別のオプションを選択するには  ボタンを1回押します。また、 ボタンを2、3回押すと、OSDメニューが終了します。

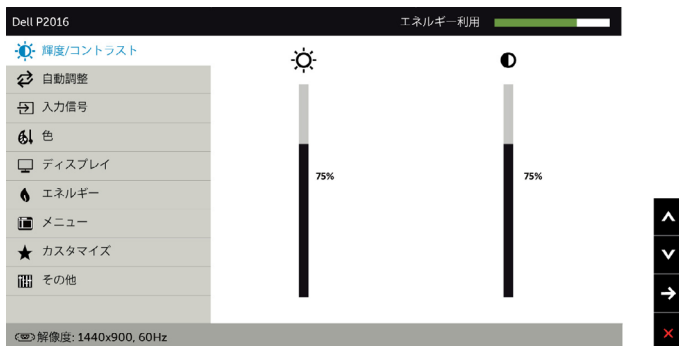
アイコン
メニューとサブ
メニュー

説明



Brightness/
Contrast (輝度/
コントラスト)

このメニューを使用して、輝度/コントラスト調整をアクティブにします。



Brightness (輝
度)

輝度はバックライトの明るさを調整します(最小0、最大100)。

▲ ボタンを押して、輝度を上げます。

▼ ボタンを押して、輝度を下げます。

注意: ダイナミックコントラストがオンになると、輝度の手動調整が無効になります。

Contrast (コント
ラスト)

輝度を最初に調整し、次にさらに調整が必要な場合にのみ、コントラストを調整します。

▲ ボタンを押してコントラストを増加させ、▼ ボタンを押してコントラストを下げます(0から100まで)。

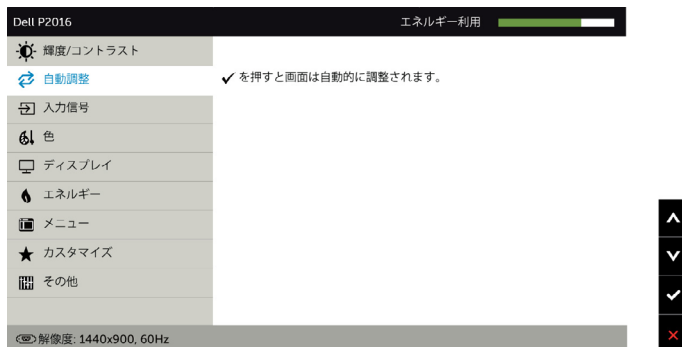
コントラストはモニターの明るい部分と暗い部分との明暗の差を調整します。



Auto Adjust (自動調整)

コンピュータが起動時にモニターを認識できない場合でも、自動調整機能では特定のセットアップで使用するためのディスプレイ設定を最適化します。

自動調整機能を使用後、ディスプレイからピクセルクロックとフェーズコントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。



現在の入力に対するモニターの自動調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。



注意: ほとんどの場合、自動調整はお使いの構成で最適な画像を生成します。

注意: 自動調整機能オプションは、モニターがVGAケーブルを使用して接続されている場合にのみ利用できます。

アイコン
メニューとサブ
メニュー

説明



Input Source (入カソース)

モニターに接続された異なるビデオ入力を選択するには、入カソースメニューを使用します。



自動選択

を使用して [自動選択] を選択すると、モニターは利用可能な入カソースをスキャンします。

VGA

アナログ (VGA) コネクターを使用している場合は、VGA入力を選択します。 を押して、VGA入カソースを選択します。

DP

DPコネクターを使用している場合は、DP入力を選択します。 を押して、DP入カソースを選択します。



Color (色)

色設定モードを調整するには[カラー]メニューを使用します。



Input Color Format (入力カラー形式)

ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

RGB: モニターがVGAケーブルを使用してコンピューター(またはDVDプレイヤー)に接続されている場合や。

YPbPr: お使いのDVDプレイヤーがYPbPr出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。



アイコン	メニューとサブメニュー	説明
------	-------------	----

Preset Mode (プリセットモード)

プリセットモードを選択すると、一覧から、標準、マルチメディア、映画、ゲーム、紙、ウォーム、クール、カスタムカラーを選択できます。

- **Standard (標準)**: デフォルトのカラー設定です。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **Multimedia (マルチメディア)**: マルチメディアアプリケーションに最適です。
- **Movie (動画)**: 映画に最適です。
- **Game (ゲーム)**: ほとんどのゲームアプリケーションに最適です。
- **Paper**: テキストを表示するのに最適な輝度と鮮明度の設定をロードします。色付き画像に影響を及ぼすことなく、紙媒体をシミュレートするために、テキストと背景を融合します。
- **Warm (ウォーム)**: 色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- **Cool (クール)**: 色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- **Custom Color (カスタムカラー)**: 手でカラー設定を調整することができます。

▲と▼ボタンを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。



色相

▲または▼を使用して、色相を0-100で調整します。
注意:色合い調整は、動画とゲームモードでのみ使用できます。

彩度

この機能は、ビデオ画像の彩度を調整できます。▲または▼を使用して、彩度を0-100で調整します。
注意:色合い調整は、動画とゲームモードでのみ使用できます。

Reset Color Settings (色設定のリセット)

モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。



Display (ディスプレイ)

画像を調整するには、ディスプレイを使用します。

Dell P2016		エネルギー利用
輝度/コントラスト	アスペクト比	ワイド 16:10
自動調整	水平位置	50
入力信号	垂直位置	50
色	シャープネス	50
ディスプレイ	周波数	54
エネルギー	フェーズ	37
メニュー	動的コントラスト	
カスタマイズ	応答時間	通常
その他	画面設定のリセット	
④ 解像度: 1440x900, 60Hz		



Aspect Ratio (アスペクト比)

画像比をワイド16:10、4:3、または5:4に調整します。

Horizontal Position (水平位置)

または を使って画像を左または右に調整します。最小は「0」(-)です。最大は「100」(+)です。

Vertical Position (垂直位置)

または を使って画像を上または下に調整します。最小は「0」(-)です。最大は「100」(+)です。

注意: 横位置および縦位置の調整は“VGA”入力のみで利用可能。

Sharpness (シャープネス)

画像をシャープまたはソフトにします。

または を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。

Pixel Clock (ピクセルクロック)

フェーズとピクセルクロック調整で、モニターを好みに合わせて調整できます。

と ボタンを使用して、最高の画像品質に調整できます。

Phase (フェーズ)

フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、ピクセルクロック(粗い)調整を使用し、その後にフェーズ(細かい)をもう一度使用します。

注意: ピクセルクロックとフェーズ調整は、モニターがVGAケーブルを使用して接続されている場合にのみ利用できます。

動的コントラスト

コントラストレベルを高くして、よりシャープで詳細な画質を表示します。

ボタンを押して[ダイナミックコントラスト]の「オン」または「オフ」を選択します。

注意: ゲームモードとムービーモードを選択する場合、ダイナミックコントラストではコントラストが高くなります。

応答時間

応答時間は、標準または高速に設定することが可能です。

Reset Display (ディスプレイ設定のリセット)

ディスプレイ設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。



Energy (エネルギー)

Power Button LED (電源ボタン LED) エネルギーを節約するために、電源ランプの状態を設定できます。

USB	システム		
モニターステータス	オン	スタンバイ	オフ
アップストリーム接続されたモニター	オン	オン	オフ
アップストリーム接続されていないモニター	オン	オフ/オン*(OSD オフ選択による)	

Reset Energy (エネルギー設定のリセット) このオプションを選択し、デフォルトのエネルギー設定に戻します。

アイコン メニューとサブメニュー 説明



Menu (メニュー)

OSDの言語、メニューの画面表示時間などOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。



Language (言語)

8言語から1つをOSD表示に設定します。
(英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、ロシア語、簡体中国語、日本語)。

回転

OSDを90度反時計回りに回転します。
ディスプレイの回転に従って、メニューを調整できます。

Transparency (透過性)

このオプションを選択して、とを使用してメニューの透明度を変更します(最小値 0/最大値 100)。

Timer (タイマー)

OSD継続時間: ボタンを押したあと、OSDがアクティブなままの時間を設定します。
と ボタンを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。

Lock (ロック)

ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。ロックが選択されている場合、ユーザーは調整できません。すべてのボタンがロックされます。
注意: ロック機能 - ソフトロック (OSDメニューから) またはハードロック (電源ボタンの上にあるボタンを6秒間押し続ける)
ロック解除機能 - ハードロックのみ (電源ボタンの上にあるボタンを6秒間押し続ける)

Reset Menu (メニュー設定のリセット)

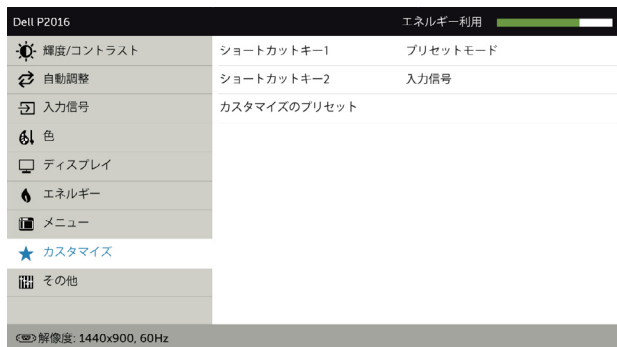
メニュー設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

アイコン メニューとサブメニュー 説明



Personalize (個人設定)

プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入力ソース、**回転**、アスペクト比またはから選択し、ショートカットキーとして設定できます。



Reset Personalization (個人設定のリセット)

ショートカットキーを工場出荷時のデフォルトに戻します。



Other (その他)

Dell P2016 エネルギー利用 [Progress Bar]

☼ 輝度/コントラスト	DDC/CI	オフ
🔄 自動調整	LCD コンディショニング	オフ
📡 入力信号	他の設定のリセット	
🎨 色	工場リセット	
🖥️ ディスプレイ		
🔥 エネルギー		
📖 メニュー		
★ カスタマイズ		
🏠 その他		

⏪ 解像度: 1440x900, 60Hz

DDC/CI、LCDコンディショニングなどOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。

DDC/CI

DDC/CI(ディスプレイデータチャンネル/コマンドインタフェース)は、コンピューターのソフトウェアを使ってモニター設定の調整が可能です。


無効を選択して、この機能をオフにします。

最高のユーザーエクスペリエンスと最適なモニターパフォーマンスのために、この機能を有効にします。

Dell P2016 エネルギー利用 [Progress Bar]

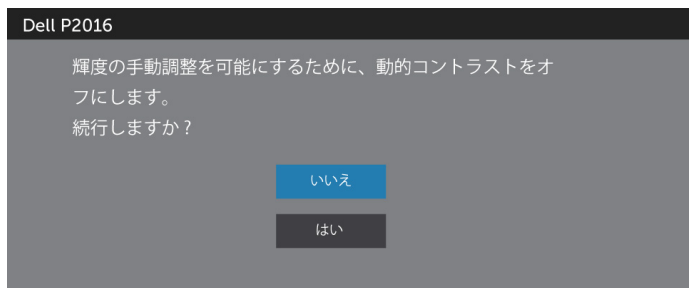
☼ 輝度/コントラスト	DDC/CI	✓ オン
🔄 自動調整		オフ
📡 入力信号		
🎨 色		
🖥️ ディスプレイ		
🔥 エネルギー		
📖 メニュー		
★ カスタマイズ		
🏠 その他		

⏪ 解像度: 1440x900, 60Hz

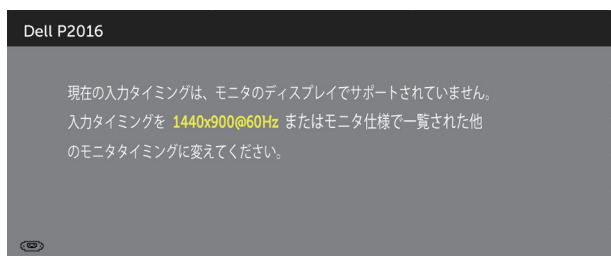
アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	LCD Conditioning (LCDコンディショニング)	<p>残像の軽微な問題を低減することを助けます。残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。有効を選択して、プロセスを開始します。</p>
		 <p>The screenshot shows the OSD menu for a Dell P2016 monitor. The 'LCD Conditioning' option is highlighted in blue and set to 'オン' (On). Other visible options include '輝度/コントラスト', '自動調整', '入力信号', '色', 'ディスプレイ', 'エネルギー', 'メニュー', 'カスタマイズ', and 'その他'. The bottom of the screen shows the resolution '1440x900, 60Hz'.</p>
	Reset Other Settings (その他の設定のリセット)	<p>DDC/CIのようなその他の設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。</p>
	Factory Reset (工場リセット)	<p>すべてのOSD設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。</p>

OSD警告メッセージ

動的コントラストが有効に設定されている場合は(ゲームまたはムービーなどのプリセットモード)、手動による輝度調整は無効になります。

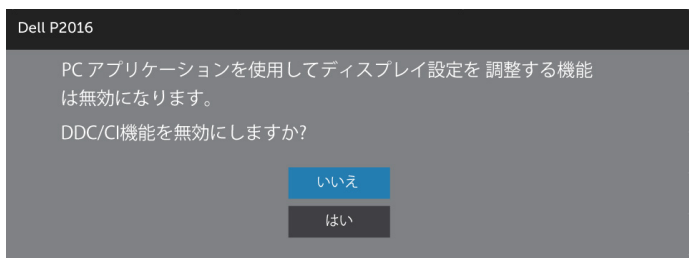


モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニターの仕様](#)を参照してください。推奨モードは1440 x 900です。

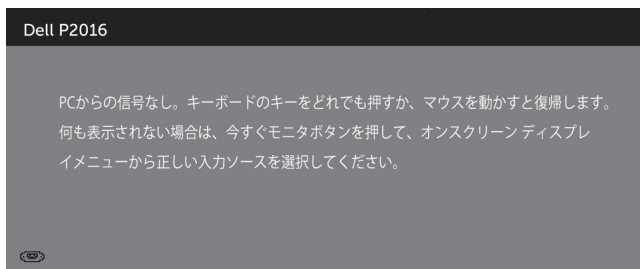
DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。



モニターが省電力モードに入る際には、次のメッセージが表示されます。



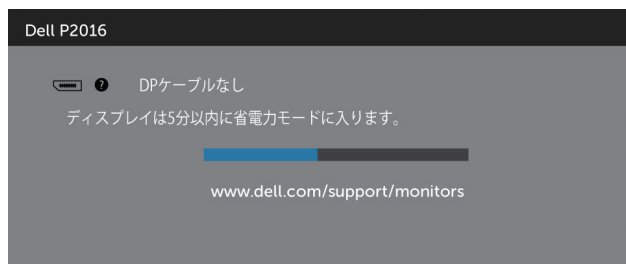
OSDアクセスするには、コンピューターをアクティブにし、モニターを起動します。電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のいずれかのメッセージが表示されます。



VGAまたはDP入力を選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



または



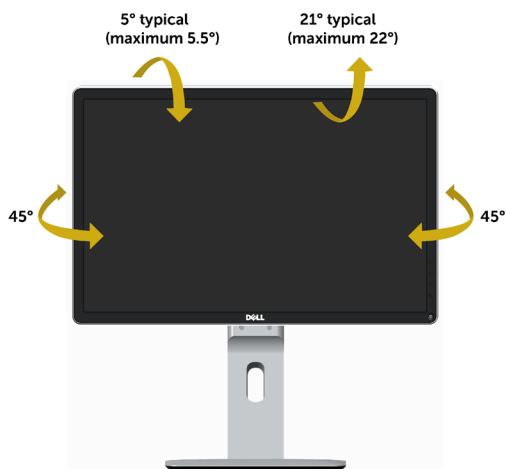
詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

傾け、旋回させ、垂直に伸ばす

注意: これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

傾き、旋回

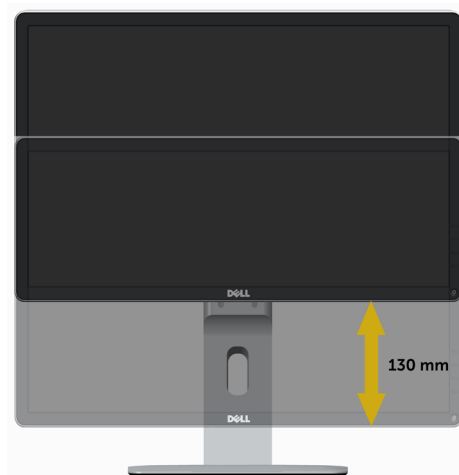
モニターにスタンドを取り付けると、モニターを最も快適な角度に傾斜させたり、向きを変えたりすることができます。



注意: モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外します。

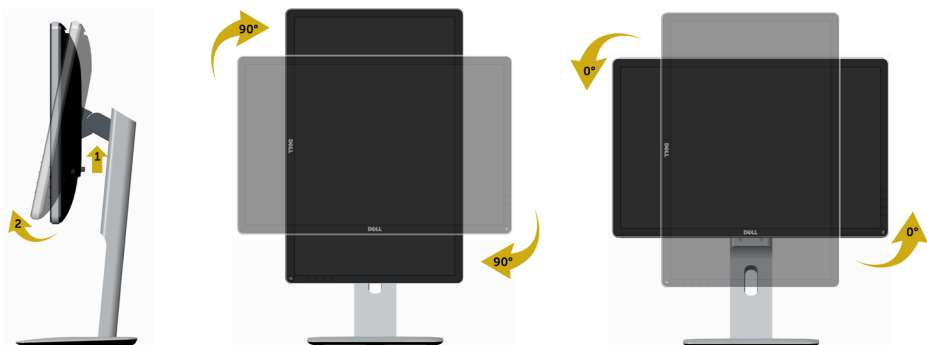
垂直に伸ばす

注意: スタンドは、垂直に最大 130 mm 伸ばせます。下の図で、伸ばし方を示します。



モニターのリ回転

モニターを回転させる前に、モニターが垂直に拡張している(垂直拡張)か、またはモニターの一部のエッジの傾きを避けるために傾けてある(傾き)かいずれかになっています。



注意: Dellコンピュータで「ディスプレイ回転」機能(横対縦表示)を使用するには、このモニターに含まれていない最新のグラフィックスドライバが必要です。最新のグラフィックスドライバをダウンロードして更新するには、www.dell.com/supportに移動し、ビデオドライバのダウンロードセクションを参照してください。

注意: 縦表示モードに入っているとき、グラフィックを大量に使用するアプリケーション(3Dゲームなど)でパフォーマンスが落ちることがあります。

システムの「ディスプレイ回転設定」の調整

モニターを回転させた後、以下の手順でシステムの「ディスプレイの回転設定」を調整する必要があります。

注意: Dellコンピュータ以外でモニターを使用している場合、グラフィックス・ドライバのウェブサイトまたはお使いのコンピュータの製造元ウェブサイトに進み、オペレーティング・システムの回転についての情報を確認します。

ディスプレイの回転設定を調整するには:

- 1 デスクトップを右クリックして、プロパティをクリックします。
- 2 設定タブを選択し、アドバンストをクリックします。
- 3 ATIグラフィックスカードを使っている場合は、回転タブを選択して、お気に入りの回転を設定します。

nVidiaグラフィックスカードを使っている場合は、nVidiaタブをクリックして、左カラムでNVRotateを選択し、次にお気に入りの回転を選択します。

Intel®グラフィックスカードを使っている場合は、Intelグラフィックス・タブを選択して、グラフィックス・プロパティをクリックし、回転タブを選択し、次にお気に入りの回転を設定します。

注意: 回転オプションがない場合、または正常に作動しない場合は、www.dell.com/supportで、グラフィックス・カード用の最新ドライバをダウンロードしてください。

トラブルシューティング

△ **警告:** このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従って下さい。

セルフテスト

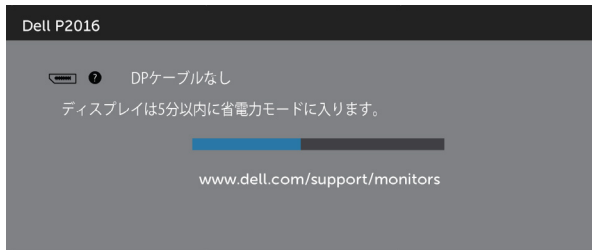
モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

- 1 コンピューターとモニターの電源を切ります。
- 2 コンピューターの裏側からディスプレイケーブルを抜きます。
- 3 モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知せず、正しく動作する場合には、（黒色の背景に）フローティングダイアログボックスが画面に表示されるはずですが、セルフテストモードの間、電源LEDは青のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログボックスの1つが、画面をスクロールし続けます。



または



- 4 このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常システム操作時に表示されます。
- 5 モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

先の手順を使用しても、モニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックして下さい。

ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。

注意: ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。



ビルトイン診断を実行するには：

- 1 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
- 2 コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
- 3 フロントパネルのボタン1とボタン4を同時に2秒間押し続けます。灰色の画面が表示されます。
- 4 注意して画面の異常を調べます。
- 5 フロントパネルのボタン4をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
- 6 ディスプレイに異常がないか調べます。
- 7 ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白の画面で表示を調査します。

白い画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン4を押します。ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べて下さい。

共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし/電源LEDがオフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none">• モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。• 他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。• 電源ボタンが押し込まれていないか確認します。• 入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ビデオなし/電源LEDがオン	画像または輝度がない	<ul style="list-style-type: none">• OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。• モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。• ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れていないか確認します。• ビルトイン診断を実行します。• 入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
焦点がおかしい	画像がぼやけたり霞んだり、ゴーストが発生している	<ul style="list-style-type: none">• OSDによって自動調整を実行します。• OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。• ビデオ延長ケーブルを取り除きます。• モニターを工場出荷時設定にリセットします。• ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
揺れ/不安定なビデオ	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none">• OSDによって自動調整を実行します。• OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。• モニターを工場出荷時設定にリセットします。• 環境要因をチェックします。• モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	LCDスクリーンにスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none">• 電源を入れ直します。• ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。• Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
常時点灯ピクセル	LCDスクリーンに明るいスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直します。 ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。 Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDを使用して自動調整します。 OSDを使用して、輝度およびコントラストを調整します。
幾何学的歪み	画面が正しく中央にない	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDを使用して自動調整します。 OSDを使用して水平および垂直位置を調整します。
水平/垂直ライン	画面に1本以上の線があります。	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDによって自動調整を実行します。 OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 ビルトイン診断を実行します。
同期の問題	画面が乱雑または乱れている	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDによって自動調整を実行します。 OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全に関連する問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。 Dellにすぐにご連絡ください。
時々とぎれる問題	モニターのオン/オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 モニターを工場出荷時設定にリセットします。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
色が出ない	画像に色が無い	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターのセルフテストを実行します。 ・モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ・ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。
色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションに応じて、カラーメニューOSDでプリセットモードの設定を変更します。 ・カスタムからR/G/Bの値を調整します。カラーメニューOSDの色。 ・拡張設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 ・ビルトイン診断を実行します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	静止画像の薄い影が画面上に表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします(詳細については電源管理モードを参照してください)。 ・代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。

製品固有の問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・画像OSDメニューから、アスペクト比を確認します。 ・モニターを工場出荷時設定にリセットします。
前面パネルのボタンを使用してモニターを調整できない	OSDが画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差し、電源を入れます。 ・OSDがロックされているかどうか、チェックします。ロックされている場合、電源ボタンを6秒間押し続けロック解除します。メニューロックを参照してください。
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	画像なし、LEDライトは白。	<ul style="list-style-type: none"> ・信号ソースを確認します。マウスを動かす、またはキーボードのキーを押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。 ・信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直して下さい。 ・コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。
画像が全画面に表示されない。	画像が画面の縦横すべてを使って表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。 ・ビルトイン診断を実行します。

ユニバーサルシリアルバス(USB)固有の問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
USBインターフェースが作動していない	USB周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none">• モニターの電源がオンになっているかを確認します。• アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。• USB周辺機器(ダウンストリーム・コネクタ)を再接続します。• 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。• コンピュータを再起動します。• 外付けポータブルHDDのような一部のUSBデバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピュータシステムに直接接続してください。
高速USB2.0インターフェースが遅い	高速USB2.0周辺機器が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none">• コンピュータがUSB2.0対応かどうかを確認します。• コンピュータの中には、USB 2.0とUSB 1.1ポートの両方を搭載しているものもあります。正しいUSBポートを使用されていることを確認してください。• アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。• USB周辺機器(ダウンストリーム・コネクタ)を再接続します。• コンピュータを再起動します。

安全上の注意

⚠ 危険:この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がる場合があります。

安全上の注意については、*製品情報ガイド*を参照してください。

FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイトwww.dell.com/regulatory_complianceを参照してください。

Dellに連絡

📎 注意:有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入請求書、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

オンラインモニターサポートのコンテンツを表示するには、:

www.dell.com/support/monitors にアクセスします。

Dellの販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

- 1 www.dell.com/support にアクセスします。
- 2 ページの左上に表示されている国/地域の選択ドロップダウンメニューから、選択した国または地域が正しいか確認します。
- 3 国ドロップダウンメニューの隣にあるお問い合わせをクリックします。
- 4 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
- 5 ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

モニタのセットアップ

画面解像度を1440×900(最大)に設定する

最高のパフォーマンスのために、次のステップを実行して画面解像度を1440×900ピクセルに設定します。


Windows® 7、Windows® 8/Windows® 8.1では:

- 1 Windows 8およびWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップ表示に切り換えます。
- 2 ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 3 画面の解像度のドロップダウンリストをクリックし、1400 x 900を選択します。
- 4 OKをクリックします。

オプションに推奨されている解像度が表示されない場合、グラフィックドライバーを更新する必要がある場合があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表しているものを以下から選択し、与えられた手順を実行してください。

Dellコンピューター


- 1 www.dell.com/support/に行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。
- 2 グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び**1440 x 900**に設定してみてください。

 **注意:** 解像度を1440 x 900に設定できない場合、Dellに連絡しこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプターについてお尋ねください。

Dell-以外のコンピューター


Windows® 7、Windows® 8/Windows® 8.1では:

- 1 Windows 8およびWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップ表示に切り換えます。
- 2 デスクトップを右クリックし、個人用設定をクリックします。
- 3 ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 4 詳細設定をクリックします。
- 5 ウィンドウの上部にある説明で、お使いのビデオカードメーカー (NVIDIA、ATI、Intelなど) を識別します。
- 6 グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます(例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
- 7 グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び1440 x 900に設定してみてください。

 **注意:** 推奨された解像度を設定できない場合、コンピューターの製造元にお問い合わせになるか、ビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプターの購入を考慮してください。

お手入れのガイドライン

モニターの清掃

 **危険**：モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。

 **警告**：モニターを清掃する前に、**安全上の注意**を読んで、これに従ってください。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- モニターの清掃には、わずかに湿らせた柔らかい布を使用します。乳状の薄膜がモニター表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。
- モニターは注意して取り扱って下さい。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。